

源平物語絵セレクション展



無官の太夫敦盛



敦盛と直実

神戸を舞台にして、歴史の重要な一時期を築いた平氏一門の盛衰は、国民的文学ともいえる『平家物語』の重要な主題となっている。この『平家物語』などを源泉として生まれた源平の「物語」は、文学はもちろん、芸能・美術など多彩な分野の魅力的な題材となり、また各分野で脚色された作品が影響しあい、源平のさまざまな物語のイメージが出来上がってきた。こうして平清盛や源義経などの人物像や数々のエピソードが現在に受け継がれている。本展では、1. 平氏と源氏、2. 一の谷合戦、3. 屋島・壇の浦合戦の3部構成とし、源平合戦の歴史的な説明とともに、『平家物語』などの作品を源泉として醸成された源平の豊かな物語像の世界を、屏風・絵巻・錦絵などの作品で楽しんでもらえるよう展示した。

会期／平成12年1月8日（土）～2月13日（日）

会場／南蛮美術館室

主催／神戸市立博物館

開館日数／31日

入館者数／6, 047人

出品件数／54点